

地域の活力向上 と 地方創生 は

地方創生元年といわれた平成27年度は、「第5次総合振興計画」をはじめ、「小川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」「小川町地域公共交通網形成計画」等、今後の町の展望や行く末を左右する重要な計画の策定が実施されました。決算規模は、前年度と比べて15億4,700万円減りました。ここでは、議会が注目・指摘した事業を中心に紹介します。

ひと・しごと創生総合戦略」「小川町地域公共交通網形成計画」等、今後の町の展望や行く末を左右(14.6%)と大幅な減少となりましたが、各種補助金や交付金を得て、的確な財源確保が図られました。

評価

- 入 町税の収納率が向上(86.7%→87.7%)・特別収納対策室の活躍
- 入 ホームページ広告掲載料が増収(28万円→83万円)
- 出 地域防災計画の改訂・防災マップの作成
- 出 第5次総合振興計画・都市計画マスタープランの策定
- 出 セタまつりの成功
- 出 防災備蓄品の拡充
- 出 計画的な橋梁点検の実施
- 出 各種予防接種の実施
- 出 特定健診受診率が増加傾向(36%→38.6%)
- 出 健康長寿サポーター養成講習の実施
- 出 生ごみと廃食用油の資源化(ごみの減量化に寄与、環境基本計画の推進)など

太陽光発電設備・蓄電池を整備

庁舎・パトリア・竹沢公民館・八和田公民館の4拠点に災害時の非常用電源を確保。



安心！非常用電源の確保

農業振興と担い手の拡充を支援

枝豆の選別・人参の掘削・小松菜の袋詰め等の機械設備購入を補助。また、青年就農給付の実施。



農業支援！機械購入補助

第23回小川和紙マラソン大会の成功

全国から4855人の参加申し込みを受け、「小川町」「小川和紙」のPRに寄与。町の活性化につながった。



全国ランニング大会100選19年連続入選！

親子クッキング教室の開催

2日間で30人の参加。幼少期からの食育の推進に寄与。



おせち料理づくりに挑戦！

町立学校にエアコンを設置

小川小・大河小・東中・西中に、ガスを熱源とした空調設備を設置。



快適！涼しい教室に

「考え・話し合い・学ぶ合う学習」の推進

西中・大河小・竹沢小をモデル校に、思考力・判断力・表現力を効果的に高める学習法の実践。



相互学習！3校をモデルに

課題

- 入 町税の減収(38億8000万円→37億3000万円)
- 入 ふるさと納税の取り組み
- 出 学校生活サポーターが減員(10人→6人)
- 出 リニューアルしたホームページの更新・活用
- 出 旧上野台中の活用
- 出 町道228号線(254号バイパス迂回路)未完成
- 出 学童クラブを運営する保護者会の負担
- 出 町立保育園の充実(低年齢児・潜在的待機児童・一時的保育事業の受け入れ体制)
- 出 働く世代の女性支援がん検診の受診率(子宮頸がん11.5% 乳がん10.0%)
- 出 町内産木材の利用促進(住宅リフォーム補助4件)など

PickUP

地方創生 先行型事業

「小川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」「小川町地域公共交通網形成計画」の策定!!



- ・就学支援助成金(2万5000円)
- ・いきいきタクシー券事業
- ・第3子以降の学校給食費を助成
- ・多子世帯の保育料軽減事業
- ・プレミアム付き商品券の発行
- ・ご当地キャラクターで町おこし事業(事業完了ができず、成果なし。補助金350万円を返還)